

健康支援と社会保障制度

専門基礎分野

授業科目	社会福祉	講師	氏名	①掛札博士 ②松本睦男 ③宮地麻里子 ④阿形七絵 ⑤田中千尋	開講年次	単位・時間	
			所属	①病院 ②児童相談所 ③④事業所 ⑤専任教員			
			実務経験	①社会福祉士 ②児童相談所 ③④精神保健福祉士 ⑤臨床看護師			
科目のねらい	社会福祉の歴史の変遷から社会福祉のしくみについて学び、対象別に見た社会福祉における課題を通して、社会資源や支援を考える。また、地域福祉の推進へと変化していく社会において、行政と住民の新たな社会福祉の在り方「互助」の活動であるコミュニティソーシャルワークについて理解を深める。						
到達目標							
知識・技術	1. 社会福祉の歴史の変遷から社会福祉制度について述べることができる。 2. 地域福祉におけるコミュニティソーシャルワークの展開について説明できる。						
思考判断・表現	1. 現代社会における社会福祉課題に気づき、政策の実際の動向を考察できる。 2. 居住地の地域アセスメントを行い、発表できる。						
主体的学習態度	1. 居住地の市町村社会福祉協議会に自ら調整し見学をする。						
科目評価	定期試験(筆記)50% レポート50%(居住地の地域アセスメント、福祉施設の地図)						
テキスト	ナーシング・グラフィカ 健康支援と社会保障③ 社会福祉と社会保障 (メディカ出版)						
参考文献	系統看護学講座 健康支援と社会保障制度④ 看護関係法令 (医学書院)						
回数	教育内容	教育方法			講師	関連科目	留意事項
		講義	演習	その他			
1	社会福祉のしくみ	○			掛札博士	社会福祉と社会保障	
2	日本と諸外国の社会福祉の歴史	○					
3	社会福祉サービスの組織や団体	○					
4	社会福祉の担い手と役割	○					民生委員、地域福祉コーディネーターから活動内容の講話
5	社会福祉の制度	○					
6	社会福祉の実践(ソーシャルワーク、ケアワーク)	○					居住地の市町村社会福祉協議会へ見学し、地域アセスメントを行い8・9回で発表する。
7		○					
8	地域福祉(コミュニティワーク)		○				
9	地域アセスメント		○				
10	社会福祉協議会 地域福祉計画	○					
11	母子父子寡婦福祉	○			田中千尋	社会保障 地域生活支援 各専門看護学	子どもの貧困のとその影響をレポート提出する。
12	ひとり親家庭	○					
13	児童福祉 子どもの貧困と対策	○					
14	児童福祉施設・児童相談所	○			松本睦男		施設の役割と機能、連携をレポート提出する。
15	障がい者福祉	○			宮地麻里子・阿形七絵		
16	就労支援障害者雇用促進法	○					
17	老人福祉	○					
18	精神保健福祉	○					
19	権利擁護と成年後見制度	○					
20		○					
21	公的扶助(生活保護)	○	○				事例を基に生活困窮者への支援を考える。
22	貧困と格差問題とその支援	○					
23	まとめ	○					